

フがさらに必要なことなどです。

それでも、日本語ボランティアの皆さんの努力によって、楽しい授業になっています。

現在10人ほどの外国人が教室に参加されています。しかし、さらに内容を充実し、定期的な運営をするには、まだスタッフが不足しています。

私たちと一緒に活動していただけるスタッフを募集します。経験、資格などに関係なく、少しでも興味のある人はぜひご連絡ください。

- ◆ 開催日時 毎月第一・第三水曜日 7:30～9:00PM
- ◆ 場所 岩倉市公民館 2階展示資料室
- ◆ 内容 基本的な日常会話の習

得及び日本語(漢字も含む)の読み書き

- ◆ 連絡先・問合せ先 桜井 (Tel 090-8320-9591)・井上 (Tel 090-1624-5826)・安田 (Tel 090-9914-9470)

《閑話休題》

岩倉市の人口増を支える外国人
平成17年7月1日現在の岩倉市内の外国人数は2,374人。岩倉市の総人口の4.9%を占めています。日本全国の人口比では1.55% (平成16年12月末) ですから、岩倉市の外国人比率はかなり高い方です。

ところで、戦後増え続けて来た日本の総人口が、来年度からは減少に転ずると言われている事をご存知ですか?今年度、既に男性人口は減少したと報道されています。合計特殊出生率が毎年低下し続けていることが原因です。このまま合計特殊出生率が下がり続ければ岩倉市の人口もやがて減少に転じます。そのピークは10年後ぐらいと予測されています。

しかし実は、毎年4月1日の人口では、日本人の人口は平成15年を堺に2年続けて減少しています。つまり、岩倉市の総人口が増えているのは、この2年に限って言えば外国人が増えているおかげといえます。



中学生14人が オーストラリアへ

今年も、岩倉市国際交流協会は岩倉市から中学生海外派遣事業を委託され、活動を進めています。今年の日程は8月22日(月)から29日(月)までの7泊8日です。日本航空を使用し、中部-成田-ブリスベンと飛んでいきました。

人数は、昨年より2名増員して14名(3年生8名、1・2年生6名)です。活動は、昨年に引き続き、オーストラリアのブリスベン近郊のジンプンバにあるヒルズ学園を中心にその周辺の地域でホームステイをします。今年は学園での生活の充実とホームステイ先との交流の両方を重視して1日多い日程で週末を入れました。(上の写真は、ヒルズ学園で披露するロックソーランの練習の様子)(文:三浦光俊)

発行
岩倉市国際交流協会
岩倉市新柳町 3-21-2
(内藤方)
〒482-0021 Tel・
Fax0587-66-7347
<http://www.iies.info>